

おおい 自然園

ニホンイノシシ



草地や道の傍をまるで耕したようにほじくり返してあつたり、水が湧き出る場所に小さな池があつたりするのは、ニホンイノシシの仕業です。前者は、土中の地下茎だけでなく、ミニズやカエル、サワガニなどを探した痕です。後者は体を冷やしたり、ダニを落としたりするために泥浴びをする「ぬた場」です。まわりの立木には、体を擦りつけた痕が残り、特有の枝毛が付いていることがあります。

本種は近年、すっかり人里の動物となり、多産で雑食性のため、農作物の被害も多く出ています。見かけたら近付かずに、役場にご連絡ください。



▲ニホンイノシシ



▲ぬた場

【おおい自然園 HP】



▲大井町の動植物や
虫、石、自然観察
会の結果などを掲
載しています。

おおい自然園園長 一寸木肇